

BUNKYO ACTION PLAN 2021



■ 越谷キャンパス
埼玉県越谷市南荻島 3337



教育学部／人間科学部／文学部
人間科学研究科／言語文化研究科
教育学研究科／専攻科
外国人留学生別科

■ 湘南キャンパス
神奈川県茅ヶ崎市行谷 1100



情報学部／国際学部／健康栄養部
経営学部
情報学研究科／国際学研究科

■ 東京あだちキャンパス
【2021年4月開設予定】



文教大学附属中学校・高等学校

■ 旗の台キャンパス
東京都品川区旗の台 3-2-17



文教大学附属小学校

■ 石川台キャンパス
東京都大田区東雪谷 2-3-12



文教大学附属幼稚園

■ 旗の台キャンパス
東京都品川区旗の台 3-2-17



BUNKYO ACTION PLAN 2021

文教大学学園経営戦略中期経営計画



文教大学学園 理事長
野島 正也

ごあいさつ

文教大学学園は昭和2(1927)年創立の「立正幼稚園」、「立正裁縫女学校」を端緒として、学習する園児・児童・生徒・学生等の総数1万人を超える総合学園として発展し、平成29(2017)年10月に創立90周年を迎えました。ひとえに関係各位のご支援の賜物であり、厚く御礼を申し上げます。

国内外の経済・政治・社会構造が目まぐるしく変化する中、来る100周年も含めた今後の学園の更なる発展のためには、将来を見据えた優れた人材の養成が極めて重要であり、教育の質向上と経営基盤の強化が大きな課題となっております。こうした問題意識から、学園は平成21(2009)年から「学園経営戦略 第1次中期経営計画(2009-2012)」「(以下、「1次中計」)」、「同 第2次中期経営計画(2013-2016)」「(以下、「2次中計」)を2期8年間に渡り推進してまいりました。

「教育リーディング・ユニバーシティ文教～教育力トップを目指す～」をビジョンフレーズとして、「1次中計」では学園のハード(校舎リニューアル等)とソフト(教育力強化、組織・制度改革等)両面に跨る包括的かつ大規模な計画、「2次中計」では「教育力」と「経営力」を抜本的に強化し、将来に渡って選ばれ続けるトップクラスの教育機関となるための基盤を築いていくことを基本目的とした「アクションプラン」を策定し、教学・経営の緊密な連携の下で実行いたしました。

これまでに実施してきた学園経営戦略を振り返りますと、中期経営計画の策定・実施による効果は大きく、学園の今後の更なる発展に期待できると考えています。特に、現在進めている大学新キャンパス開設を契機として、附属学校も含めた学園全体における志願者獲得・教育力の強化、進学・就職実績の向上、経営における財政基盤の安定等の各種課題に対して、新たな中期経営計画を策定し、学園をあげて取り組むことが極めて重要と認識しています。

これまでの学園経営戦略の総括を踏まえ、学園のミッション「『人間愛』の教育」及びビジョン「教育力トップを目指す」を継承し、新たな学園経営戦略『文教アクションプラン2021』を平成30(2018)年1月に策定いたしました。

『文教アクションプラン2021』は、各校の改革推進の実質化を図ることを主眼とし、具体的な目標や重点化したアクションプランをその実施主体たる各校が策定し、経営は財務等の面で各校を下支えする構造とした点に特徴があります。また、PDCAの概念に沿って各校で計画を進め、理事会は毎年1回各校より報告を受けます。各校はアクションプランに設定している達成指標に照らして進捗度合いを測りながら、滞りなく計画を進め、成果をあげていけるように努めていきます。

平成30(2018)年度から『文教アクションプラン2021』を学園教職員が一丸となって着実に実行してまいります。今後もいっそうのご支援とご協力をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

『文教アクションプラン2021』構成及び実施体制

I. アクションプラン P5～9

『文教アクションプラン2021』では各校の改革推進の実質化を図るために、推進主体である各校が学園の「4年後の目標」のもと、下記①～④を策定し、実行していきます。

また、「経営・管理」は各校のこうした計画を財務等の面で下支えする体制としています。

- ①「4年後の目標」 4年後に各校が「目指している姿」を設定
- ②「達成目標」 「4年後の目標」が達成しているかどうかを判断・評価するための目安となるものを設定
- ③「4年後の具体目標」 各カテゴリーで可能な限り絞り込んだ具体的に目指すものを設定
- ④「アクションプラン」 具体目標を実現するための施策を設定

II. ビジョンマップ P3・4

学園の「ミッション」及び「ビジョン」に基づいた学園全体の「4年後の目標」と「達成目標」を設定し、そこから各校との連携及びアクションプランとの繋がりをわかりやすくするためにマップ化しました。

III. 実施体制

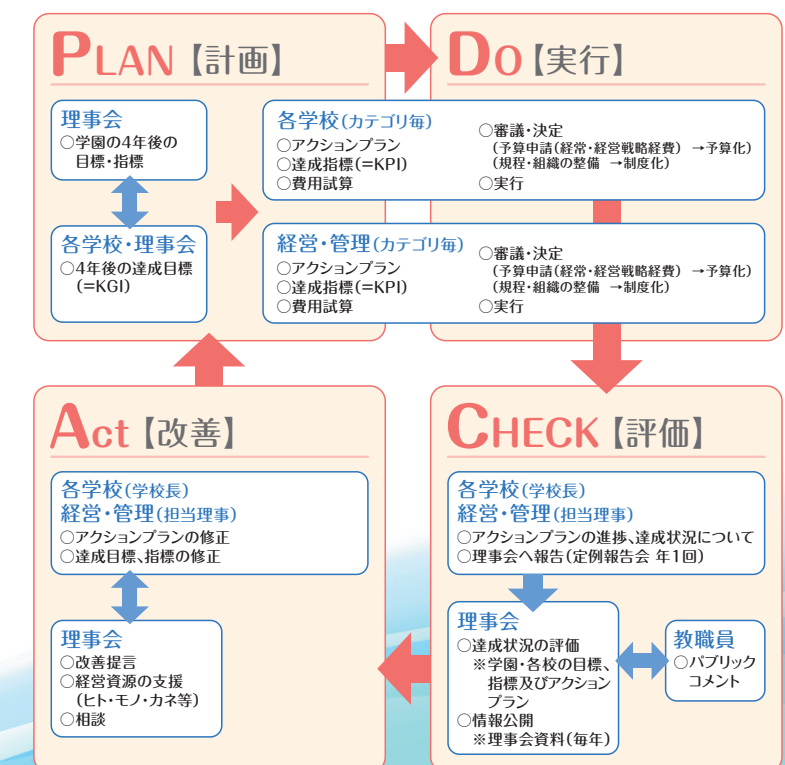
各校が主体となり、各アクションプランを実行していきます。

理事会は「経営・管理」のアクションプランを実行していくことと合わせて、評価・改善の部分でも関わることで、各校の計画推進の支援を担います。

IV. 進捗管理

PDCAサイクルで、計画・実行・評価・改善を行なうことで、計画を推進していきます。各校から年1回、理事会にアクションプランの進捗や達成状況について報告をすることで、達成状況の評価を行い、支援の要・不要を判断します。支援が必要な場合は、各校と理事会で相談し、最適な方法を模索し支援を行います。

●『文教アクションプラン2021』進め方(PDCA)



ミッション

『人間愛』の教育

ビジョン

～教育力トップを目指す～

○ていねいに、たくましく育てる文教
○地域・社会・世界につながる文教

4年後の目標

総合学園の維持・発展

- 「キャンパス新構想」の着実な実現へ ●教育インフラの充実を図り、強い競争力を実現する
●財政を強化し、学園の更なる発展のための基盤を整備する ●社会のニーズに応えられる文教ブランドを確立する

達成目標

学習者1万人以上
学習者の満足度90%以上

大学

4年後の目標

東京あだちキャンパス開設を
契機とする大学の発展

達成目標 有機的に連携した3キャンパス体制を
2021年度に実現する

【アクションプラン】



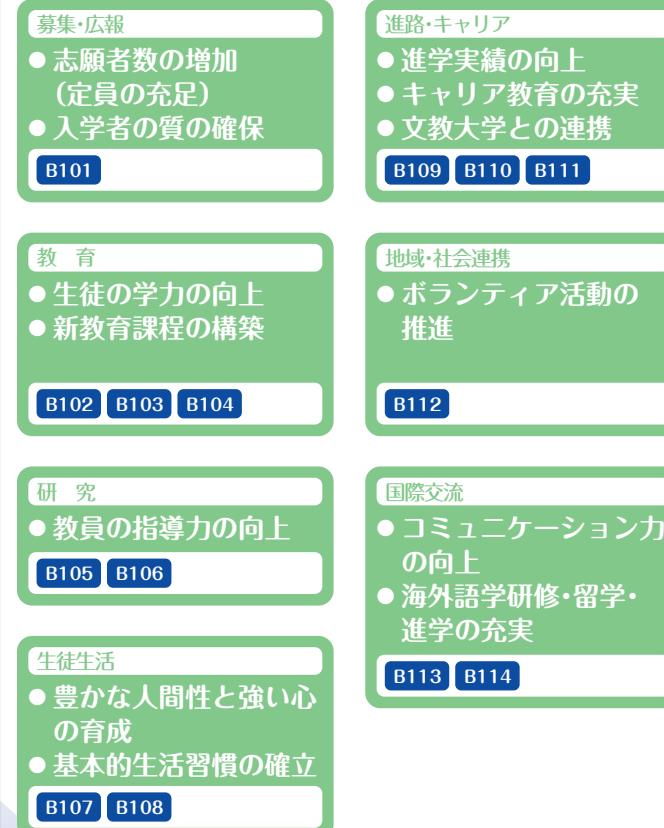
中学校・高等学校

4年後の目標

「慈愛の心」「輝く知性」「世界に飛翔する力」の育成
●進学実績の向上と、教育力の向上を図る ●豊かな人間性と、強い心を育む
●グローバルに活躍できる力を培う ●入試広報の充実を図る

達成目標 国公立大学、早慶上理、GMARCH
合格者計130人以上

【アクションプラン】



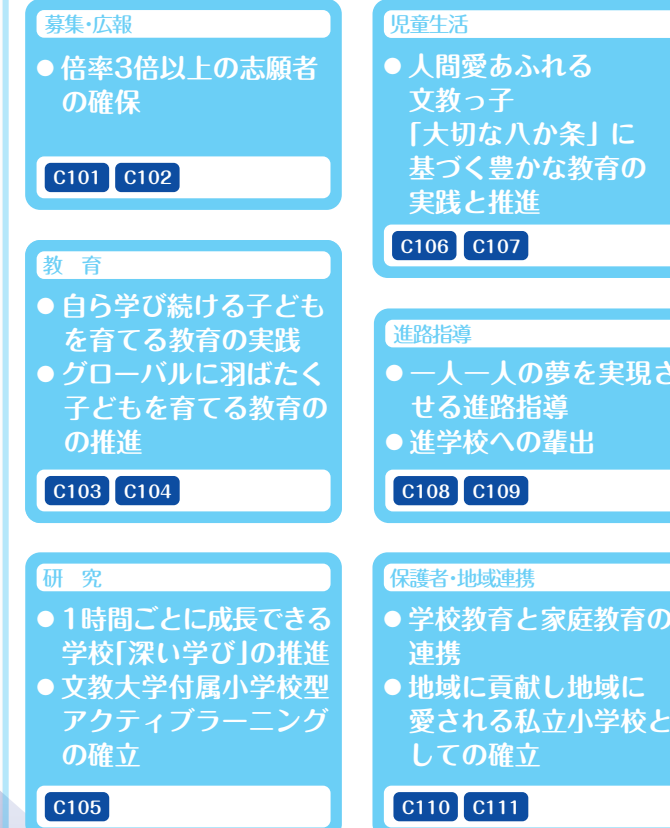
小学校

4年後の目標

「ふるさとのような小学校」唯一無二の
豊かな教育・選ばれる学校の確立

達成目標 定員50名に対し、安定した倍率・志願者の確保
保護者の満足度9割以上の維持

【アクションプラン】



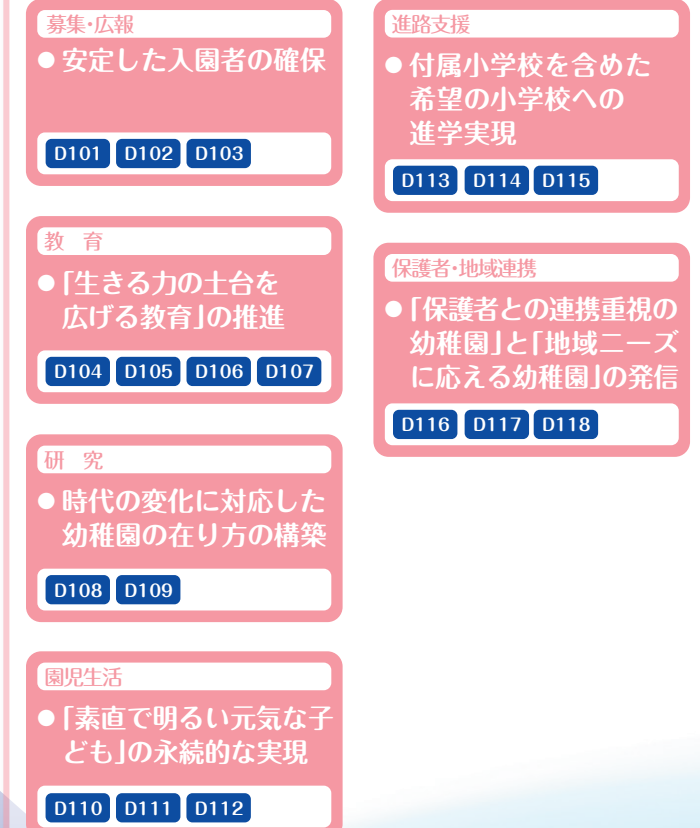
幼稚園

4年後の目標

「選ばれ続ける幼稚園」の実現

達成目標 入園者60名の確保
保護者の満足度9割以上

【アクションプラン】



経営・管理

【アクションプラン】

教育環境
●競争力を持った教育環境の整備
 K101 K102

財政
●強固な財政基盤の確立
 K103 K104 K105 K106 K107

組織
●変化に対応できる組織力の強化
 K108 K109 K110

広報
●戦略的広報活動の展開
 K111 K112 K113

大学

4年後の目標

東京あだちキャンパス 開設を契機とする大学の発展

達成目標

- 有機的に連携した3キャンパス体制を2021年度に実現する



4年後の具体目標とアクションプラン

キャンパス新構想の実現と更なる深化

A101 地域連携の強化

- ・ 足立区を中心とした教育行政との連携関係構築・強化
- ・ 新キャンパス周辺大学との連携関係構築・強化
- ・ 足立区周辺で大学から地域向けの企画実施、情報発信

A102 教育力の強化

- ・ 全学共通教育プログラムの導入
- ・ キャンパス間の時間割統一
- ・ ICTを活用した教育の充実

A103 志願者確保対策の強化

- ・ 新キャンパス開設に伴う指定校戦略の立案
- ・ 外国人留学生募集戦略の立案

A104 教育・研究体制の整備

- ・ 3キャンパス体制を見据えた湘南校舎の教育・研究体制の整備
- ・ 各センター機能の充実

高大接続改革に伴う入試制度の構築

A105 新たな選抜制度の確立

- ・ 平成32年度以降のAO・推薦・一般入試・大学入学共通テスト制度変更の理解
- ・ AO・推薦・一般入試・大学入学共通テストへの対応

A106 全国入試特待生制度の効果的な実施

- ・ 現行制度の検証

教職課程の整備と更なる充実

A107 課程認定基準に基づいた教育課程の編成・運営

- ・ 再課程認定申請と新課程への円滑な移行

A108 教職課程運営体制の整備

- ・ 教員養成課程運営委員会体制整備と全学組織の機能充実

A109 関係自治体との連携による教員養成力の強化

- ・ 学校等、教育現場との連携による学習の場の充実

研究支援体制の強化とコンプライアンスの推進

A110 研究活動を充実させるための組織の在り方の検討

- ・ 産業界・行政・他の教育機関からの研究ニーズの把握

A111 企業、自治体からの研究費獲得のための環境の整備

- ・ 受託研究、共同研究支援、実施体制の構築

A112 コンプライアンスの推進

- ・ 研究倫理教育の徹底と公的研究費の着実な管理

学生支援室の更なる充実と学習支援体制の構築

A113 学生支援室を中心とした学生支援体制の充実

- ・ 学生支援室の課題確認と検証
- ・ 校舎間での学生支援に係るノウハウの共有

A114 学習支援体制の在り方の取りまとめ

- ・ 各学部や学生のニーズの把握
- ・ 学習支援体制の検討

連携活動に関するマネジメント体制の確立

A115 学外との連携体制の確立

- ・ 連携活動を充実させるための組織の在り方の検討

内部質保証推進体制の構築

A116 第3期認証評価に対応した体制の整備

- ・ 学内の点検・評価体制の見直し
- ・ PDCAサイクルの構築と継続



※東京あだちキャンパス 2021年4月開設予定

中学校・高等学校

4年後の目標

「慈愛の心」「輝く知性」 「世界に飛翔する力」の育成

- 進学実績の向上と、教育力の向上を図る ● 豊かな人間性と、強い心を育む
- グローバルに活躍できる力を培う ● 入試広報の充実を図る

達成目標

- 国公立大学、早慶上理、GMARCH合格者計130人以上



4年後の具体目標とアクションプラン

志願者数の増加(定員の充足)

入学者の質の確保

B101 募集・広報活動の強化

- 【募集】
- ・ 学校説明会や体験学習の充実
- ・ 公立中学校や塾への訪問活動推進及び連携強化
- ・ 外部相談会への積極的な参加
- 【広報】
- ・ ホームページの充実
- ・ 学校案内等の広告媒体の充実
- ・ 内部広報の強化
- 【入試制度改革】
- ・ 時代のニーズに合った入試制度改革

生徒の学力の向上

新教育課程の構築

B102 外部模試偏差値の向上

- ・ 外部模試の目標設定、実施、及び分析

B103 「確かな学力」を育む、新教育課程の作成

- ・ 次期学習指導要領に沿った中学の新教育課程の作成
- ・ 次期学習指導要領に沿った高校の新教育課程の作成

B104 英語検定の取得結果の向上

- ・ 英検対策の実施

教員の指導力の向上

B105 校内研究授業の充実

- ・ 研究授業の実施

B106 校外研修の推進

- ・ 校外研修会への参加促進

豊かな人間性と強い心の育成

基本的生活習慣の確立

B107 学校行事の内容の充実

- ・ 学校行事(体育祭、白薔祭、合唱コンクール、トリニティーキャンプ、修学旅行等)の内容の充実による、豊かな人間性と強い心の育成

B108 自宅学習時間の確保と、生活指導の徹底

- ・ 学習時間調査と生徒への指導を行い、自宅学習時間の確保
- ・ 時間厳守、遅刻者の減少による皆勤者の増加
- ・ 挨拶の励行と、身だしなみ指導の徹底

進学実績の向上

キャリア教育の充実

文教大学との連携

B109 学習・進路行事やガイダンスの充実と、生徒カルテの構築

- ・ 学習・進路行事の充実により、生徒に進学の目的を明確化
- ・ 進路ガイダンスの推進(進路指導技術の確立と方法の普及)
- ・ 生徒カルテの構築と活用

B110 「文教キャリア教育プログラム」の実施と進化

- ・ 各学年で学校行事及び、総合的な学習の時間などを活用した「文教キャリア教育プログラム」の実施
- ・ 1年間の学習の集大成として、総合学習発表会の実施

B111 体験授業と、教員間の意見交換会の実施

- ・ 文教大学の先生方による体験授業及び教員間の意見交換会の実施
- ・ 希望者による文教大学キャンパス訪問

ボランティア活動の推進

B112 清掃活動、地域の祭り手伝い、交通安全パレード、募金活動等の実施

- ・ ボランティアクリーンアップ
- ・ 毎朝の近隣清掃活動、地域の祭り手伝い
- ・ 地域の交通安全パレード
- ・ 幼稚園の祭り手伝い
- ・ 募金活動

コミュニケーション力の向上

海外語学研修・留学・進学の充実

B113 留学等のための事前・事後指導の充実と、華語講座の継続

- ・ オーストラリア短期語学研修・中長期留学と、事前・事後指導の継続実施
- ・ セブ島英語研修(7日間)および事前・事後指導
- ・ 台湾の大学進学をめざす華語講座、台湾への進学に関する説明会の継続
- ・ 参加者の増加をめざして、経験者と希望者間の意見交換会の実施

B114 外国人教員の活用と、「オンライン英会話」の開始

- ・ TOEFL Junior等の取得の奨励
- ・ 外国人教員(JET教員等)の活用
- ・ 中学生 放課後「オンライン英会話」を計画し、2018年度から実施

小学校

4年後の目標

「ふるさとのような小学校」 唯一無二の豊かな教育・ 選ばれる学校の確立

達成目標

- 定員50名に対し、安定した倍率・志願者の確保
- 保護者の満足度9割以上の維持



4年後の具体目標とアクションプラン

倍率3倍以上の安定した志願者の確保

- C101 顕在層(学校説明会や幼児教室訪問で出会える層)からの志願者の拡大**
 - ・ 幼児教室への訪問の拡大
 - ・ 在校児童の活動を反映した動画の工夫
 - ・ 在校児童と来校未就学児とのふれあいの場の設定
 - ・ 5回におけるそれぞれに特色を持たせた学校説明会の工夫と実施
- C102 潜在層(受験しようか迷っている層・受験は考えていないが私立小学校に入れることが可能な層)からの志願者の拡大**
 - ・ 幼稚園・保育園訪問の拡大
 - ・ 受験雑誌への出稿
 - ・ 書店売り冊子への出稿
 - ・ ホームページの内容の充実
 - ・ 接触保護者への本校行事お誘いの郵送

自ら学び続ける子どもを育てる教育の実践 グローバルに羽ばたく子どもを育てる教育の推進

- C103 確かな学力の伸長**
 - ・ 文教大学附属小学校型アクティブラーニングの構築
 - ・ 全国学力調査(CRT)の実施
- C104 グローバルな人材の育成**
 - ・ オーストラリアへの短期留学の継続実施
 - ・ TOKYO GLOBAL GATE WAY(英語村)への参加・・・3年～6年
 - ・ イングリッシュタイムの導入(英語によるスピーチ)

1時間ごとに成長できる学校「深い学び」の推進 文教大学附属小学校型アクティブラーニングの確立

- C105 魅力的な授業創り・授業力の向上**
 - ・ 全教員が年に1回～2回、研究授業を実施
 - ・ 全教員が外部研修会に参加及び研修内容の共有

人間愛あふれる文教っ子「大切な八か条」に基づく 豊かな教育の実践と推進

- C106 児童による挨拶運動の励行**
 - ・ 児童会を中心に挨拶運動を展開
 - ・ 登校時、教員による挨拶指導
- C107 「文教っ子八か条」の徹底**
 - ・ 「文教っ子八か条」の理解
 - ・ 八か条の家庭への配付とよびかけ
 - ・ 生活目標への挿入

一人一人の夢を実現させる進路指導 進学校への輩出

- C108 一人ひとりへのきめ細やかな充実した進路指導**
 - ・ 進路指導部を設立
 - ・ 充実した進路指導の資料作成と豊富な実践の提示
- C109 附属中学校・高等学校との連携**
 - ・ 本校児童対象の附属中学校説明会に参加
 - ・ 附属中学校ならびにBステーション指導者による出前授業への参加

学校教育と家庭教育の連携 地域に貢献し地域に愛される私立小学校としての確立

- C110 学校と保護者を結ぶ学校だより・学年だよりの充実
ホームページの充実**
 - ・ 月に1回、学校だより・学年だよりの発行
 - ・ ホームページへの行事掲載
- C111 東急池上線へのボランティア活動**
 - ・ 池上線、石川台周辺への清掃活動
 - ・ 駅員の方々へのご挨拶

幼稚園

4年後の目標

「選ばれる幼稚園」 の実現

達成目標

- 入園者60名の確保
- 保護者の満足度9割以上



4年後の具体目標とアクションプラン

安定した入園者の確保

- D101 プレスクールの充実**
 - ・ プレスクールの内容の充実
 - ・ 実施方法や周知方法の工夫
- D102 ファンを増やすための口コミの活用**
 - ・ 世代をつないでいく方策の構築(親子を繋ぐ・満足度を発信する)
 - ・ 近隣への広報の工夫
 - ・ 乳幼児関連施設への広報
- D103 認知度を高め、応募者を増やす**
 - ・ ホームページへのアクセス回数を増やす工夫
 - ・ それぞれに特色をもった説明会と見学会の実施
 - ・ 周辺区への有効な広報
 - ・ 応募を後押しできる方策の検討と実施

「生きる力の土台を広げる教育」の推進

- D104 新しい幼稚園教育要領への対応**
 - ・ 新しい幼稚園教育要領の理解と本園のカリキュラムの関連性の確認及び見直し
 - ・ 新しい指導要録への移行準備
- D105 指導力の向上**
 - ・ 指導内容・方法の教員間での共有
 - ・ 研修会への参加と研修内容の共有
 - ・ 園内研修の充実
- D106 生きる力の土台を広げる
「遊び」「運動」「行事」「生活」の指導の実施**
 - ・ 生きる力の土台(人間力の源)を育む教育活動の推進
 - ・ 各学年の指導の工夫と園児の変容の記録
- D107 動植物と触れ合う機会を増やす**
 - ・ 新しい動物小屋での飼育についての共通理解と動物の購入計画
 - ・ 新園舎に相応しい草花や野菜の栽培についての共通理解と田植えや稲刈りの指導の引き継ぎ

時代の変化に対応した幼稚園の在り方の構築

- D108 勉強会の実施**
 - ・ 品川区における少子化や保育園の現状把握
 - ・ 働く女性の増加への対応策についての研修
 - ・ 地域ニーズの把握と対応策の検討
 - ・ 講師を招聘した研修会の実施
- D109 少子化と共働き家庭の増加に対する幼稚園の将来展望の検討**
 - ・ 幼稚園の将来展望についての検討
 - ・ 将来展望の中間まとめの作成

「素直で明るい元気な子ども」の持続的な実現

- D110 挨拶や食事のマナー、手洗い・うがい等、基本的な生活習慣の習得**
 - ・ 重視する「基本的な生活習慣」の再確認
 - ・ 毎月の目標設定と周知
- D111 保護者との「園児の成長のストーリー」の共有**
 - ・ エピソードで綴った「園児の成長のストーリー」の作成
 - ・ 保護者への発信
- D112 “文教スタイル”の共有(教職員・保護者)**
 - ・ “文教スタイル”の発信
(文教スタイル:「認める・見守る・ともに楽しむ」という保育・指導のスタイル)
 - ・ 保護者との共有

附属小学校を含めた希望の小学校への進学実現

- D113 “学ぶ、をあそぼう。”の強化**
 - ・ 真の学ぶ力(意欲・見出す力・実行力)を育てる教育活動の推進
- D114 附属小学校との連携**
 - ・ 附属小学校との連携行事の工夫
 - ・ 附属小学校推薦に向けた有効な方策の検討
- D115 「文教幼児教室」の本格実施**
 - ・ 本格実施に伴う体制づくり
 - ・ 「文教幼児教室」の広報の工夫
 - ・ 年3回の特別講演会の実施
 - ・ 担任との情報共有の工夫

「保護者との連携重視の幼稚園」と 「地域ニーズに応える幼稚園」の発信

- D116 園児の成長を保護者とともに楽しむ活動や環境の構築**
 - ・ 保護者との連携の工夫
 - ・ 保護者の活動の楽しみ方の発信
 - ・ 負担にならない楽しみ方の提案
- D117 幼稚園が求める家庭の明確化**
 - ・ 幼稚園が「求める家庭・保護者」の再確認
 - ・ 「本園は次のようなご家庭にピッタリです」(8項目)の再検討
- D118 地域や家庭のニーズの把握とそれに応える方策の検討**
 - ・ 地域や家庭のニーズの把握と方策の検討
 - ・ プレスクール前の幼児対象の企画の検討

経営・管理

「教育環境」、「財政」、「組織」、
「広報」のカテゴリーごとに、
事業を重点化し、各校の計画を
下支えする



4年後の具体目標とアクションプラン

教育環境

競争力を持った教育環境の整備

- K101 東京あだちキャンパスの開設**
 - 開設スケジュールの完全な履行の管理
- K102 越谷・湘南キャンパス キャンパス環境の向上**
 - 学生生活環境を重視した事業計画の策定と実施

財 政

強固な財政基盤の確立

- K103 学園財務の徹底管理**
 - 中期財務計画の策定と履行の管理
- K104 学習者の安定的確保**
 - 在籍者数計画の策定と履行の管理
- K105 補助金の安定的確保**
 - 補助金計画の策定と履行の管理
- K106 寄付金事業の推進**
 - 寄付金の募集活動の継続
- K107 経費の検討と変更**
 - 経費計画の策定と履行の管理

組 織

変化に対応できる組織力の強化

- K108 ガバナンス体制の強化**
 - 経営と教学の情報共有の実施
- K109 リスク管理体制の強化**
 - 学園危機管理体制の確認と周知の実施
- K110 学園校友会との連携強化**
 - 学園校友会を通じて、校友及び校友団体との連携・強化

広 報

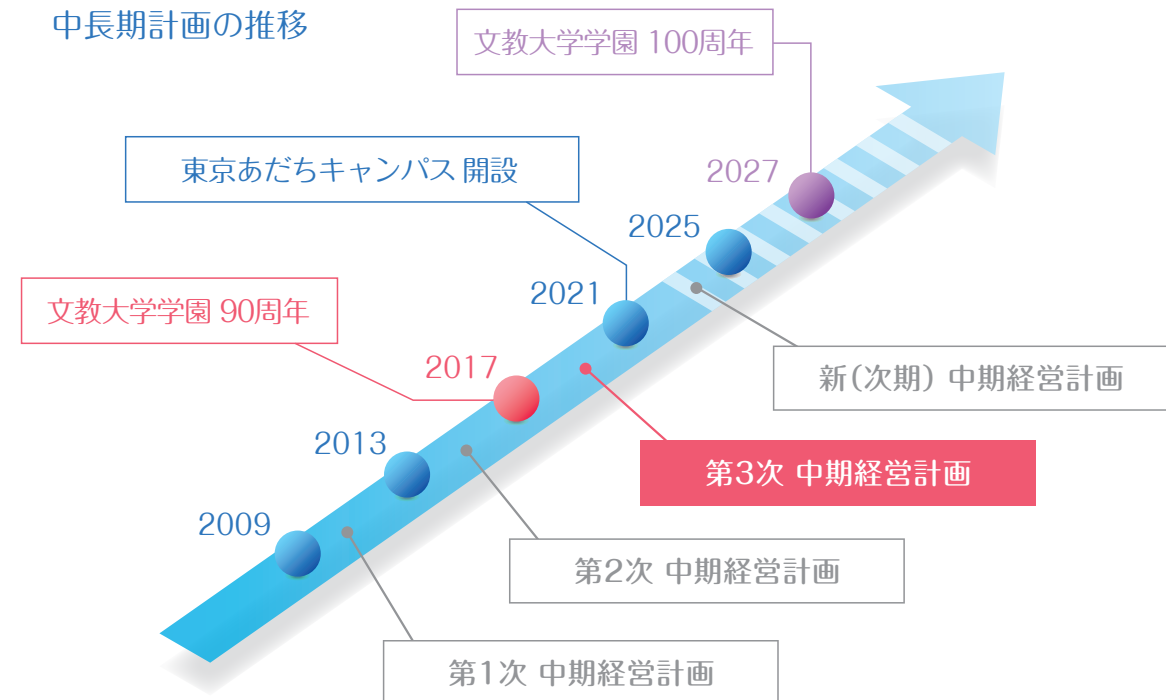
戦略的広報活動の展開

- K111 東京あだちキャンパスをキーとした新しい「文教大学」の広報展開**
 - 東京あだちキャンパス開設前後(2017年度から2022年度)における効果的な広報展開計画立案
 - 年度毎に伝えたい内容と対象のフォーカスを設定
 - 各訴求対象(一般、関係行政機関、地域住民、受験生、高校、教職員、学生、保護者、卒業生)に合わせた適切な広報活動の設定
 - 計画に沿った実行と管理
- K112 受験生ニーズに応える募集支援広報の重点化**
 - 受験生ニーズに則したプロモーション企画・ツールの研究とその整備
 - 各校、各学部HPの整備支援
 - SNS等を利用した情報発信強化
 - プレスリリースの強化
- K113 効果的かつ戦略的な広報活動に向けた基盤整備**
 - 広報活動の組織的な連携強化(学園広報委員会の活用やインナー向け説明会等の実施など)
 - 広報コンテンツの組織的発掘体制の整備



創立90周年記念式典

■文教大学学園 中長期計画の推移



建学の精神「人間愛」

「人間愛」とは、「人間性の絶対的尊厳と、その無限の発展性を確信し、すべての人間を信じ、尊重し、あたたかく慈しみ、優しく思いやり、育むことである」。

「人間愛」の精神は、なによりも「生命(いのち)を大切にする心」の上に成り立っています。

すなわち、私たち一人一人の生命(いのち)は、それが誰の生命であっても、かけがえのないもので、何ものにも換え難く大切であると考えます。「人間愛」の精神は、人と人とが認め合い、尊敬し合い、許し合い、思いやる、そういう社会が必ず実現することを望み確信する心です。

これを学園のミッションとし、各学校で実践しています。今日では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、外国人留学生別科、大学7学部、専攻科、大学院5研究科を擁する総合学園に発展してまいりました。教職員と子ども、子どもと子ども、教職員と教職員の間で「人間愛」の精神が醸成され展開されています。